

あなたの身近にいつも…アキレス



2023年3月期

第1四半期 決算概要

アキレス株式会社 (コード番号:5142 東証プライム市場)

2022年8月9日

1. 2023年3月期 第1四半期 業績

1. 2023年3月期 第1四半期 業績 — 連結損益計算書

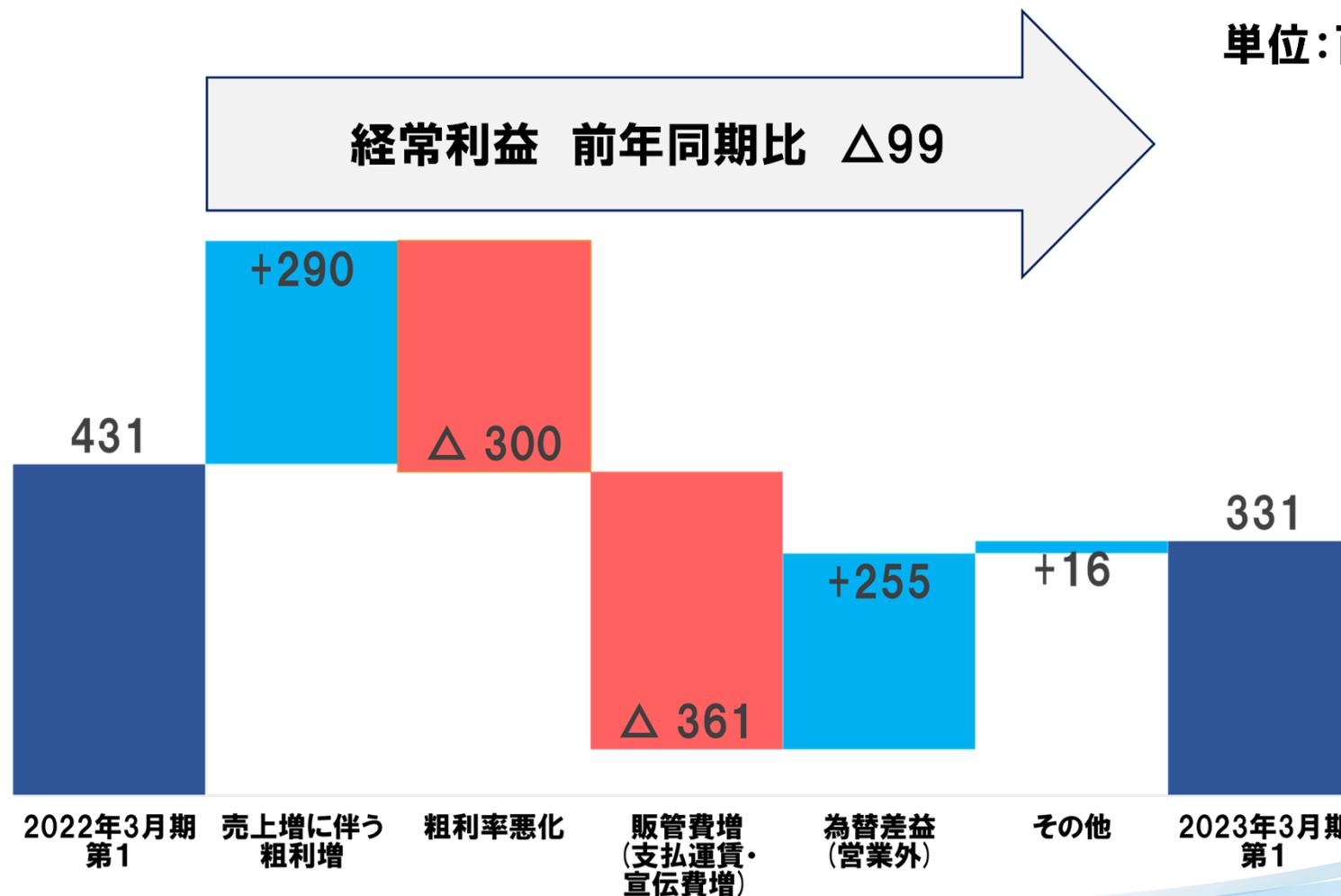
- 売上高は、海外向け受注好調、海外子会社の為替円安による押し上げ、価格改定等により増収
- 当期は、エネルギー・原材料価格、為替円安等での仕入コストの増加ならびに物流費上昇の影響により営業損失
- 経常利益は、円安の進行により為替差益が増加するも減益

(単位:百万円)

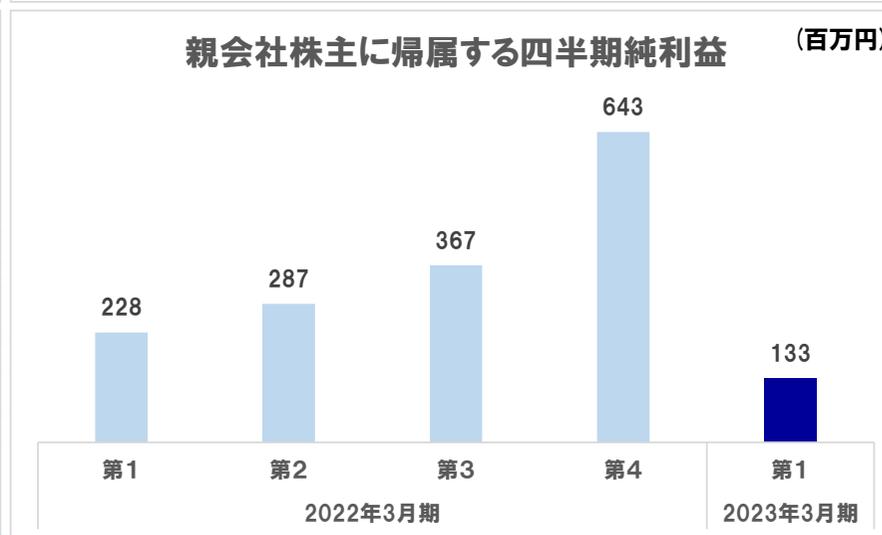
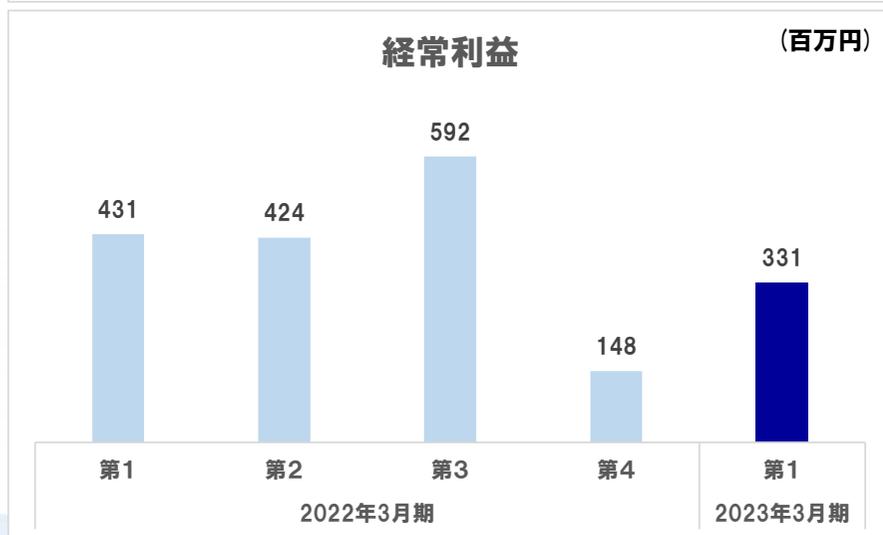
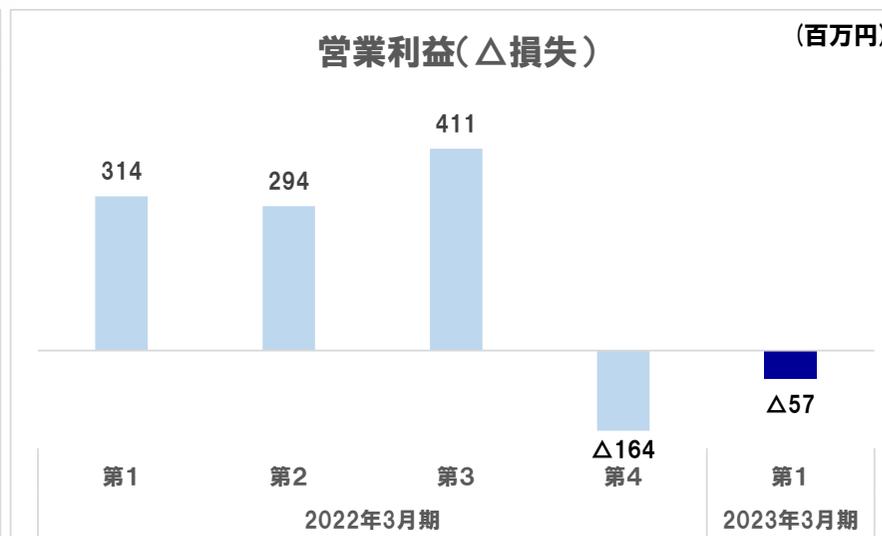
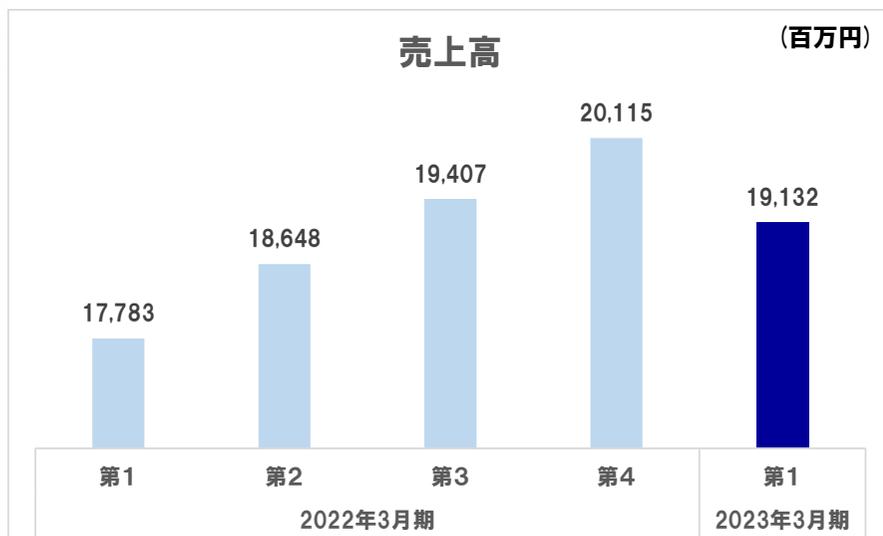
	2022年3月期		2023年3月期		前年同期比	
	第1	売上比	第1	売上比	増減額	増減率
売上高	17,783	-	19,132	-	1,349	7.6%
売上総利益	3,829	21.5%	3,819	20.0%	△ 10	△0.3%
販売費及び一般管理費	3,515	19.8%	3,876	20.3%	361	10.3%
営業利益(△損失)	314	1.8%	△57	△0.3%	△ 371	-
経常利益	431	2.4%	331	1.7%	△ 99	△23.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	228	1.3%	133	0.7%	△ 95	△41.7%
1株当たり四半期純利益(円)	14.56		8.55		△ 6.01	

1. 2023年3月期 第1四半期 業績 — 経常利益の増減分析

単位:百万円

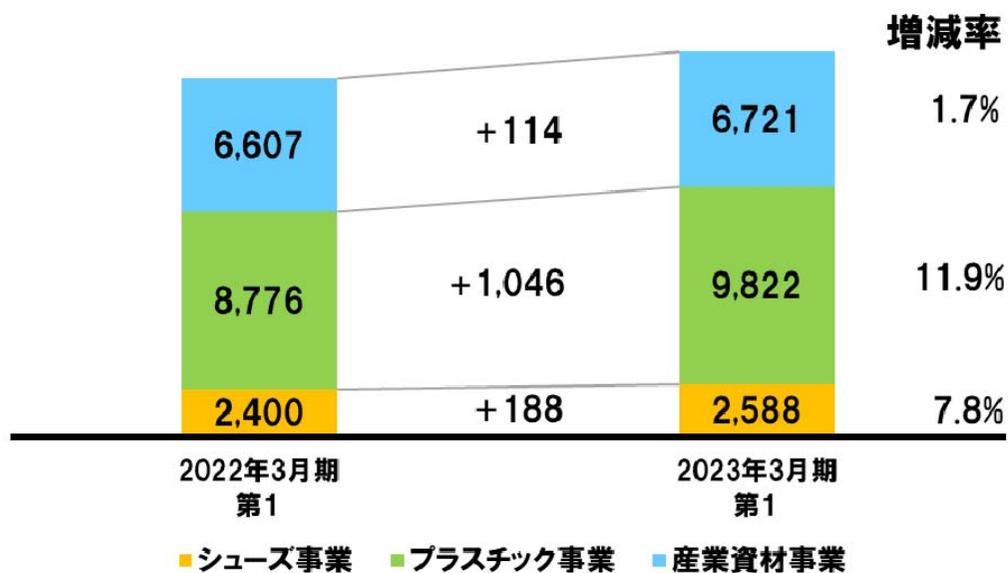


1. 2023年3月期 第1四半期 業績 — 四半期別推移

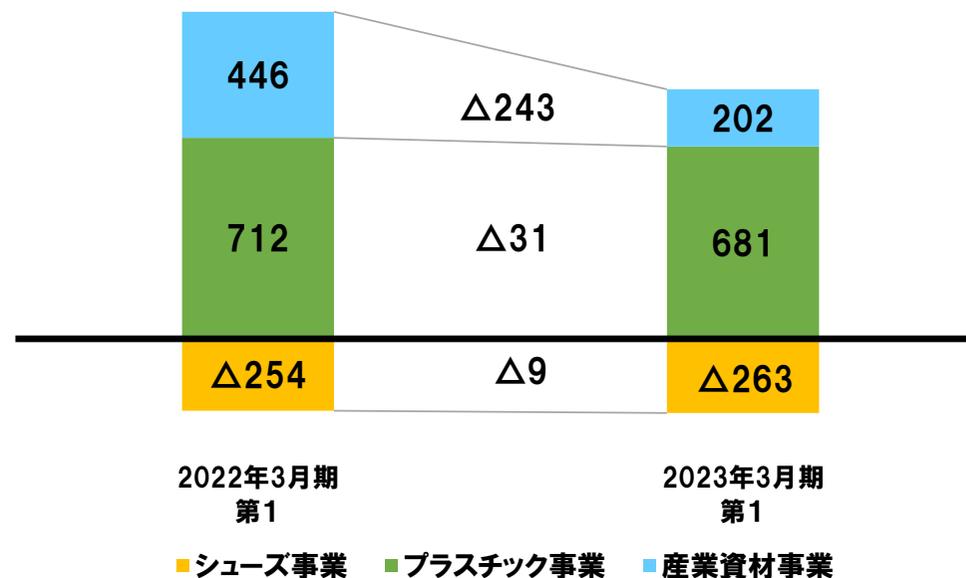


1. 2023年3月期 第1四半期 業績 — セグメント情報

売上高:百万円



セグメント利益 (△損失):百万円



- シューズ事業は市況の回復もあり、大人・子供・ランニング用が好調に推移
- プラスチック事業は車輦内装用が低調の中、化成品が海外向けで大きく伸長。建装資材も好調に推移
- 産業資材事業はウレタンが苦戦する中、戸建用断熱材が伸長、海外向け半導体搬送用部材も堅調に推移

- シューズ事業は販売費の削減効果があった一方で、為替円安に伴う仕入コスト上昇の影響により損失拡大
- プラスチック事業及び産業資材事業においては価格改定を含めた利益確保活動を進める中、原材料や物流費上昇の影響によりいずれも減益

1. 2023年3月期 第1四半期 業績 — 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期 第1	前期末比 増減額
流動資産	44,428	45,123	694
有形固定資産	25,499	26,532	1,032
無形固定資産	400	420	20
投資その他の資産	9,795	9,722	△73
資産合計	80,123	81,797	1,674
流動負債	24,406	25,886	1,479
固定負債	7,988	8,029	41
負債合計	32,395	33,916	1,521
純資産	47,728	47,881	153
負債・純資産合計	80,123	81,797	1,674
自己資本比率	59.6%	58.5%	△1.1%
一株当たり純資産(円)	3,049.81	3,078.67	28.86

- 建設仮勘定 686
 - 内、中国子会社【阿基里斯佛山】関連 645
- 建物及び構築物 382

- 短期借入金 1,200

2. 2023年3月期 業績予想

2. 2023年3月期 業績予想 — 修正あり

- 第2累計の業績予想として、売上高は前回予想比1,000百万円の上方修正も、利益はエネルギー・原材料価格や物流費の上昇、為替円安の状況を踏まえた価格改定が遅れ下方修正。第2累計の見通しを踏まえ通期も修正
- 価格改定の確実な推進と無駄の徹底排除等により収益性の早期改善を図る

(単位:百万円)

	2023年3月期 前回予想(5/11)		業績予想 修正		2023年3月期 今回予想(8/9)		2022年3月期 実績		前期比 増減額	
	第2累計	通期	第2累計	通期	第2累計	通期	第2累計	通期	第2累計	通期
	売上高	40,000	85,000	1,000	1,000	41,000	86,000	36,431	75,953	4,569
営業利益(△損失)	△400	900	△800	△800	△1,200	100	608	855	△1,808	△755
経常利益(△損失)	△200	1,300	△500	△500	△700	800	855	1,595	△1,555	△795
親会社株主に帰属 する当期純利益 (△損失)	△300	600	△400	△400	△700	200	515	1,525	△1,215	△1,325
配当金	40円 (期末)				40円 (期末)		40円 (期末)			

マモルを
ツナグ。

足を守る。農作物を守る。安眠を守る。
半導体を守る。医療を守る。道路を守る。
古墳を守る。体を守る。空間を守る。
家を守る。ビルを守る。生命を守る。
美味しいを守る。美観を守る。
DXを守る。インフラを守る。
健康を守る。環境を守る。
安心を守る。安全を守る。快適を守る。
私たちアキレスは、製品をつくるだけでなく、
さまざまな「マモル」を
新しい価値としてつないでいく。

そして、笑顔も守る、
社会も守る、未来も守る。
つなぐのは、アキレスです。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。